

堂宮大工

この街を推進

鳥羽瀬社寺建築

東大阪市善根寺町、北東最奥部の山
に囲まれた所に本社社屋がある。

(株) 鳥羽瀬社寺建築、総勢30数名

堂宮大工の棟梁である鳥羽瀬公二会長
と初めてお目にかかった。
現場で鍛え上げた感じで、話の発端はつ
かみにくかった。が・・・

紅葉の美しい室生の山の中にある広い工
場と貯木場を訪ねた。鳥羽瀬さんの講義を
聴いて、いまの大工と宮大工の仕事の差や
時間のかけ方、用具と使い方など、どんどん
消えて行く技術を受け継いで伝える困難
さも教えられた。

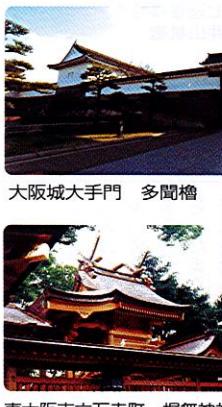
世界の建築物はその国のもとも手に入
りやすい材料で建てられている。気候風土
に合いメンテナンスもしやすく合理的である。
日本古来から大事に扱わってきた神社・
寺院や、古民家の復元と修理などで、素材
はほとんど木材である。宮大工の仕事は市
はほとんど木材である。宮大工の仕事は市



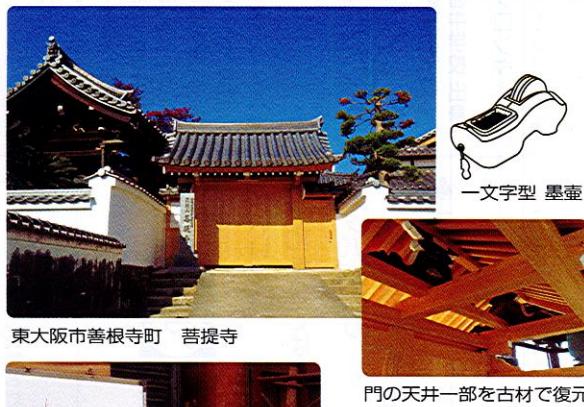
広島県 厳島神社 大鳥居



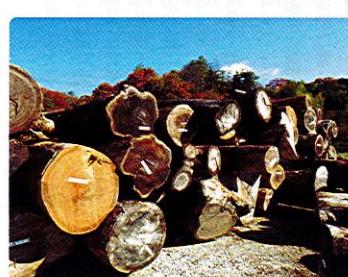
大鳥居「貫」



大阪城大手門 多聞櫓



東大阪市善根寺町 菩提寺



奈良市小倉 貯木場



奈良市小倉 鳥羽瀬寺社建築 工場



一字型 墨壺



門の天井一部を古材で復元

必要な時に必要な材木のあることが重要で
あり、少なくなった日本の巨木、調達に時
間がかかることになる。
工場内で木材の大きな塊が目についた。
それは広島の厳島神社の大鳥居に取付けら
れる「貫(ぬき)」といわれるもので(写真)、
「控え柱」に組み込まれ、大鳥居を支えるこ
となる。約30cm×70cmの切り口、長さ約
13m(重量約2トン)の大きさである。ジグ
ザグに組み合わされ、研ぎすまされた神経
から生まれた緻密な技術力に圧倒された。



やり鉋 (やりがんな)

▲昨年12月17日大きなニュースが飛込んできた。

「伝統建築工匠の技术建造物を受け継ぐた
めの伝統技術」が、ユネスコ(国連教育科学文化
機関)の無形文化遺産として登録された。
その木工分野を担うのが、「日本伝統建築保存
会」(事務所/東大阪市今米・川中邸内)会長

▲上記写真は鳥羽瀬寺社建築が手掛けたもの

URL: <http://www.tobase-syaji.co.jp/>

2面：ゆうゆう講座 / 散歩道 / 茶論 / 俱楽部 / 山中教授 / 井山棋聖 / 多田選手 / 登里選手 / 詩歌句 / 川柳 / ひょう評

本紙は善根寺・池之端・日下・布市・元町・石切(東/上/北/西/中)・額田・山手・立花・南荘・宝町・弥生・東山・東豊浦・新町・箱殿の各戸に配布されています。

